

第2次桜川市次世代育成支援行動計画（案）に関する パブリック・コメントの結果について

■意見募集期間

平成27年2月2日（月）～平成27年2月21日（土）

■公表資料

第2次桜川市次世代育成支援行動計画（案）

■公表場所

- ・市ホームページ
- ・児童福祉課（岩瀬庁舎）および総合窓口課（真壁・大和庁舎）

■意見等を提出できる方

- ・市内に在住の方
- ・市内に在勤・在学の方
- ・市内に事務所・事業所を有する方 等

■意見の提出方法

- ・意見及び住所、氏名または名称、連絡先を明記し、郵送、ファックス、電子メール、または持参にて提出。

■意見の応募件数

- | | |
|---------|-------------|
| ・郵送 | 0件 |
| ・ファックス | 0件 |
| ・E-Mail | 1件（個別施策：6件） |
| ・持参での提出 | 0件 |

合計1件

応募意見と市の回答

応募方法	ご意見	市の回答
電子メール	<p>No.7 乳幼児健康診査・保健指導等の充実について（担当課：健康推進課）</p> <p>3歳児健診終了後、就学前健康診断までの間に公的な健診を行うことにより、更にスムーズな就学支援が行えるのではないかと。</p>	<p>3歳児健診後も継続的な支援を必要とする児童に対しては、家庭訪問や集団・個別教室を実施。今後も継続的に事業を実施するとともに保育所・幼稚園等との情報共有により連携の取れた支援に努めてまいります。</p>
	<p>No.10 思春期教育事業及び・No.22 若年層の児童虐待防止対策事業について（担当：健康推進課・児童福祉課）</p> <p>少子化のなか、自分の子どもが最初に出会う赤ちゃんというケースが少なくない。児童生徒と子育て親子の交流等、子どもを産み育てることの素晴らしさを知る機会が必要と思います。</p>	<p>市内小中学校で新生児を模した赤ちゃん人形を使用した育児体験学習を実施。今後も引き続き事業を継続するとともに、乳幼児とのふれあい体験の機会を設け、将来親になる子どもたちが命の大切さを学ぶ機会を充実させてまいります。</p>
	<p>No.44 通常保育事業について（担当課：保育所）</p> <p>平成 27 年度から子ども子育て支援新制度がスタートするが、市役所の懇切丁寧な窓口対応をお願いしたい。</p>	<p>職員においては、引き続き、市民の皆様に満足いただけるような接遇を心がけてまいります。</p>
	<p>No.67 図書の充実について（担当課：生涯学習課）</p> <p>近隣の筑西市、下妻市、笠間市等には立派な図書館がある。桜川市にも図書館を整備してほしいです。</p>	<p>岩瀬・大和中央公民館、真壁伝承館真壁図書館で図書の貸出を実施。今後も、市民の皆様が利用しやすいよう図書の充実を図ってまいります。</p>
	<p>No.77 結婚のおうえんについて（担当課：企画課・農林課）</p> <p>次世代育成支援対策としての結婚対策が非常に重要であり啓発研修も必要になると思います。</p>	<p>今後も引き続き、関係機関・関係者と協力連携を図りながら事業を進めてまいります。</p>
	<p>No.81 子どもに配慮した公園事業について（担当課：都市整備課）</p> <p>市内の既存の公園を1か所、子育て親子が集う公園として、集中的に遊具、駐車場等を充実させてはどうか。</p>	<p>既存公園に複合遊具とバリアフリー化のスロープを新設するなど利用者の要望に対応。今後も、遊具の充実を図り身近な公園を利用しやすく整備するとともに、駐車場の確保等について検討してまいります。</p>